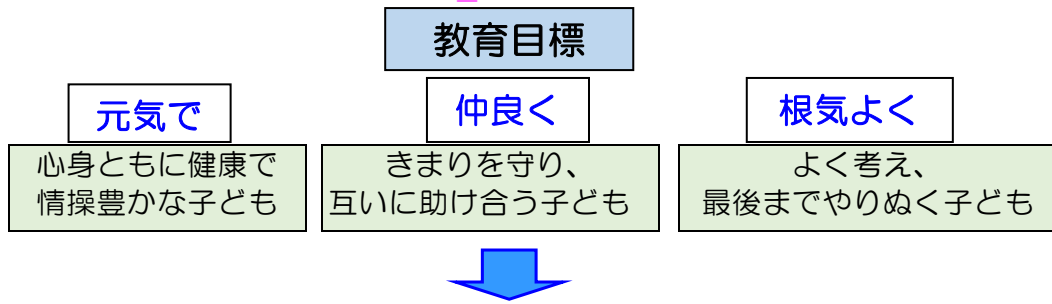


■ 滝野川小学校の目指す学校像 ■



(1) 児童が笑顔で生き生きと学ぶ学校

- ・児童が日々の学校生活の中に充実感をもち、自己有用感・自己肯定感を高め、将来への夢や希望をもてる。
- ・学習活動を通して、学ぶ楽しさ・深める喜びを児童が実感できる。
- ・困難に立ち向かうたくましさと思いやりの心を育む。
- ・児童一人一人がよさや可能性を十分に発揮し、互いに認め合い、高め合う。

(2) 教職員がやりがいをもって働く学校

- ・深い使命感と熱意、児童に対する愛情をもって教育にあたる。
- ・教育のプロとして常に研鑽に励み、厳正に服務にあたる。
- ・教職員が児童から学び、児童と共に成長を続ける。
- ・教職員一人一人がもてる力を十分に発揮し、和を大切に、協働して教育活動に取り組む。

(3) 保護者が通わせてよかったと思える学校

- ・保護者が我が子の成長を実感できる。
- ・保護者が我が子を安心して通わせ、保護者から信頼を得る。
- ・学校と家庭が協力して児童の育成にあたる。

(4) 地域と共に歩む学校

- ・地域の児童を地域と共に育み、地域に貢献する児童を育てる。
- ・地域の人材や地域の教材を学習に活用し、地域のよさを児童が感じる。
- ・教職員や保護者が地域行事にすすんで参加し、地域に貢献する。

■ 今年度の重点目標 ■

今年度の取組目標と重点目標 「一人を大切に 一人も残らず幸福に」		
【根気よく】(知)	【仲良く】(徳)	【元気で】(体)
○児童の主体的・対話的で深い学びを保障する不断の授業改善	○自他を大切に する 道徳教育の充実	○運動に親しみ 体力向上を図る 体育の実施
○総合的な読解力を高め、 学びと社会をつなげる NEの実践	○児童の自己実現を図る 特別活動の充実	○自らの健康安全に関心 をもち主体的に実践する 健康教育
○個別最適な学びと協働的な 学びの実現のための一人 一台端末の効果的な活用	○児童の心に寄り添う 教育相談活動の充実	○家庭と連携した 基本的生活習慣の定着
★すべての児童の学びを保障するユニバーサルデザインの実践 ①誰もが「学ぶ楽しさ」「深める喜び」を味わえる学習指導の充実 ②誰もが自分に自信をもてるよう、豊かな心と逞しく健やかな体を育む指導の充実 ③個のニーズに応じた特別支援教育の充実 ④保護者、地域と連携し、開かれた学校を目指す。 ⑤教員の資質能力の向上		